

がんばる
皆さんを応援!

有限会社小野沢家具店

富山市の月岡町で、
桐材にこだわり、安全
・安心とお客様の笑顔
にこだわり続けてきた
有限会社小野沢家具店
三代目社長、小野澤維
有創さんにお話を伺い
ました。

◎ 昭和3年創業 ◎

初代である小野澤さ
んの祖父、祖母とも新
潟県生まれで、日本一の桐タンスの産
地である加茂市の「高橋新吾タンス店」
の職人と賄いとして出会い、結婚され
ました。

「新潟からタンスを貨車で福井、石
川、富山へ運んでいたため、梱包跡の
傷ができてしまいます。これを修理す
る拠点を設けることになって、祖父は
富山を選び、昭和3年に富山市上本町
にある売薬さんの店の2階を借りて、
『小野沢タンス店』の名で創業しまし
た。二代目となる父が生まれて3年程
した頃のことでした。
その後、戦争で全て焼失し、現在の
月岡町に疎開しました。納屋に住まわ
せてもらいながら、頼まれて箱やタン
スを造ったり、修繕しては米と交換し
て生活していたと聞いています。その
まま月岡で商売を再開し、富山産の桐
材でタンス等を造るようになり、現在
の店舗・工場を持つまでになりました」

◎ 顧客を大事にする ◎

「父は生前に『広告宣伝をやめたら
食べていけないか』と私に言いました。
お客様からの信頼が一番大事なのだ
と、そのためには壊れないものを造ればい
い、小野澤のものは高かったと言われ
てもいい、でも壊れなかったと最終的
に言ってもらえたらそれでいいのだと
私に教えたかったです」

だから、仕入れている家具もありま
すが、婚礼タンスだけは自社製造にこ
だわっています。今、県内で桐ダンス
を自社製造するのは当社だけです」

◎ 桐の良さ ◎

「桐の木は成長が早く、植林してか
ら20余年で成樹になります。昔は女
子が生まれたら桐の木を植え、その桐
でお嫁入りのタンスを造って持たせる
風習もありました。総桐タンスは
100年もつと言われ、140年は生
き続ける木なのです。

桐は軽くて美しく、湿気に強く、燃
えにくい。防虫効果にも優れ、更には歪
みが小さいことから、貴重な品々を守
る箱や金庫、衣類を収めるタンスなど
に多く使用されます。また、アレルゲ
ンがなく、人とほぼ同じ波長をもつた
めストレスを感じないことから、PL
法施工以来もっとも安全性の高い素材、
材質として改めて評価されています」
小野澤さんから、「2枚の板を触って
比べてみてください」と同じ厚みの桐
の板と合板が差し出されました。触っ

てみると桐の板が温かく感じられます。

「桐は薄壁の小室をたくさん持つチ
ロース構造に特徴があります。そのた
め、空気をいっぱい溜められるので温
かく感じ、水分をいっぱい溜められる
のでべたつかないのです。

これらの良さを生かすため、当店で
作る桐製品は無塗装としています。砥
粉も塗らず、シンナーなど有機溶剤も
使用していませんので、水に濡れても汚
れても水拭きができ、清潔でアトピー
性皮膚炎などアレルギー症状をお持ち
の方にも安心していただけます」

◎ 使う人の立場で、自由な発想 ◎

「桐のタンスは、母から子、子から
孫へと受け継ぐことができる優れもの
です。古くなくても専用洗剤と水で丸
洗いし、奥深い汚れはスチームで浮か
して落とせば元の姿に戻ります。表面
を削るとタンスが痩せてしまうので、
当社では時間がかかりますがスチー
ムでやっています。

桐タンスの表面には一般的に砥粉が
塗られますが、ある時、お客様の古い
タンスを洗っていて、妻から『洗うの
に大変なんだから、わざわざ砥粉を塗
らなくてもいいんじゃないの？ 桐の
木肌の方が好きだわ』と言われたん
です。私は職人だから当たり前だと思っ
ていましたが、砥粉を塗らなければ、手
軽に水拭きができるし、木肌の味わい
が活きることに気づかされました。
当店が無塗装にこだわるきっかけにな
りました。

それ以来、

妻の自由な
発想を取り
入れ、桐の
特性を生か
したオリジ
ナルの総桐
家具や小物
を造ってい
ます。タン
スにドレッサー
を組み込んだり、
タンスが手前に
倒れないよう背
板を厚くするな
ど利便性・安全面のアレンジのほか、
パネル式のフローリング、人数に合わ
せて広げられるダイニングテーブルや
折り畳みベッド、背もたれが丁度良い
角度になる椅子、まな板やコースター
などの小物も造りました。

桐の可能性はまだまだあると思うの
で、今後も異業種交流をさせてもらい
ながら、家具の枠を超えたモノづくり
をしていきたいですね」
頑張っておられる小野澤さんを、当
所はこれからも応援します！



▲和洋折衷もある総桐の婚礼ダンスと、桐のまな板・コースター

小野沢家具店
ONOZAWA FURNITURE

富山市月岡町4丁目98
☎076-429-0228
http://onzawakagu.co.jp/